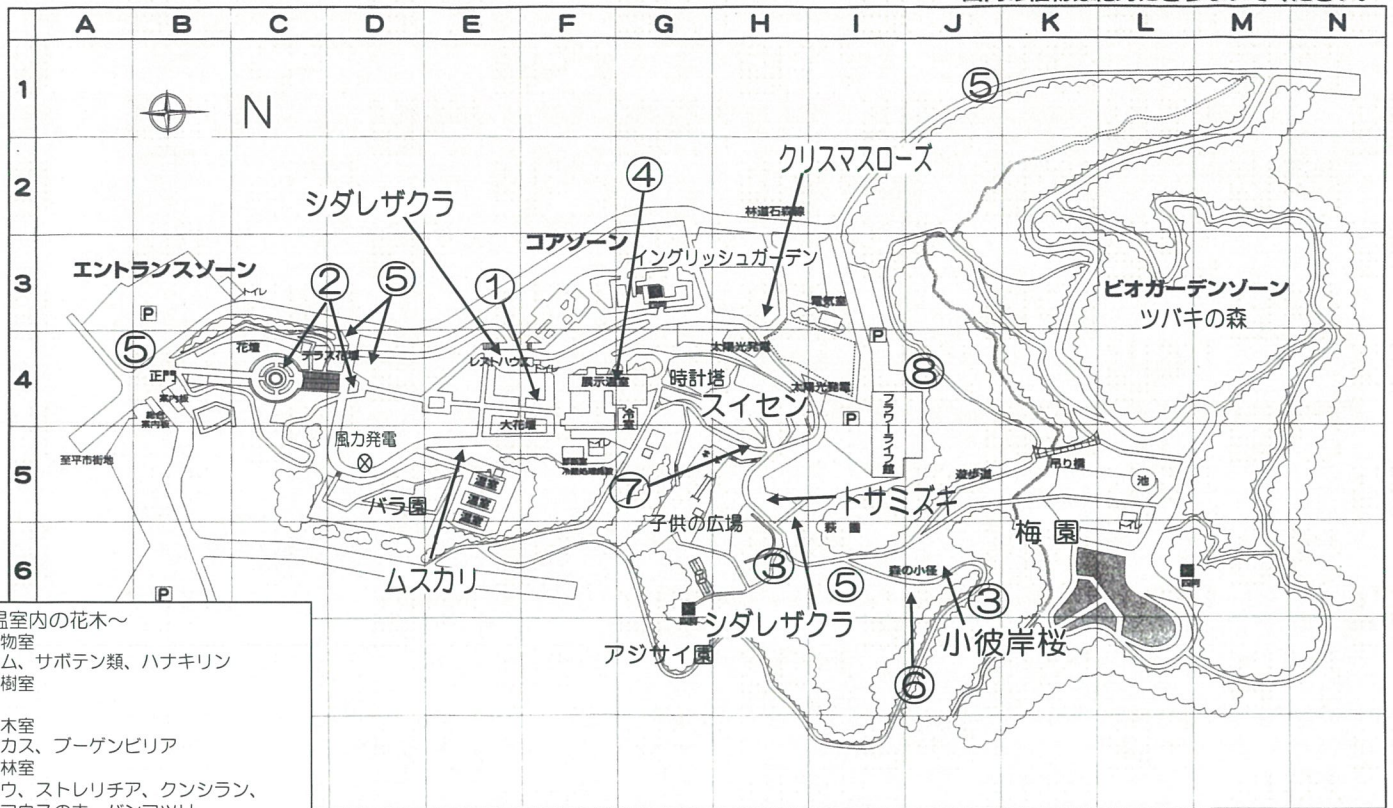


# フラワーセンター【3月の花】

2020年度 3月26日更新

※園内の植物の盗難が相次いでいます。

園内の植物は絶対にとらないでください。



～展示温室内の花～  
 ・多肉植物室  
 セラニウム、サボテン類、ハナキリン  
 ・熱帯果樹室  
 パパイア  
 ・熱帯花木室  
 ハイビスカス、ブーゲンビリア  
 ・熱帯樹林室  
 コエビソウ、ストレチア、クンシラン、  
 ミッキーマウスの木、パンマツリ  
 ・冷室  
 ヒメリュウキンカ、クリスマスローズ

## ①パンジー (大花壇)



スミレ科 一年草 原産：ヨーロッパ  
 パンジーは数千とも言われるたくさんの品種があり、花の大きさ・色・咲き方をはじめとして途方もないバラエティーがあります。パンジーの名前はフランス語のパンセ(物思い)に由来し、花の咲いている姿が物思いにふけているように見えるところから名付けられました。

## ②ハボタン

(風力発電の西側 大階段前・正門池回り)



アブラナ科 耐寒性1年草 原産：ヨーロッパ  
 葉ボタンは花の少ない時期に葉を楽しむ観葉植物です。キャベツの仲間ですが、寒さに強く、葉に美しい色を付け、鑑賞用に改良されました。花は春ごろに黄色い花が咲きます。

## ③西洋シャクナゲ

(子供の広場北側のシャクナゲ園)



ツツジ科 常緑広葉樹 原産：日本、ヨーロッパ  
 シャクナゲはボール状に咲く気品のある花が魅力です。日本の鉱山に自生するものを日本シャクナゲ、欧米で品種改良されて日本に来たものを西洋シャクナゲと呼んでいます。

## ④クンシラン (展示温室)



ヒガンバナ科 多年草 原産：南アフリカ  
 クンシランは春に咲く豪華な花だけでなく、つややかな葉を一年中楽しめる多年草です。株の寿命が長いので、世代を超えて長年育て続けていく楽しみもあります。名前にランがついていますが、ラン科ではなくヒガンバナ科クリビア属の植物です。

## ⑤ソメイヨシノ

(道路沿い、駐車場沿い、園内各所)



バラ科 落葉高木 原産：日本  
 オオシマザクラとエドヒガンの雑種で、明治初年に東京・染井(現在の豊島(としま)区巢鴨(すがも)付近)の植木屋から売り出されたサクラです。葉が出る前に淡紅色の花が枝全体に付き、豪華絢爛なため、観賞用として全国に広まりました。

## ⑥ゲンカイツツジ



ツツジ科 落葉広葉低木 原産：韓国、中国、蒙古、日本  
 日本では玄界灘を中心とする地域の崖や礫地に自生します。枝が細く、葉は楕円形をしており両面ともに荒毛が生えています。ツツジの中では開花が早い方です。3月中旬～4月中旬に葉の展開前に花を咲かせます。

## ⑦レンギョウ

(フラワーライフ館から展示温室に向かう園路脇)



モクセイ科 落葉低木 原産：中国、朝鮮半島、日本  
 レンギョウの花は3月中旬～4月で、花期になると、新葉が展開する前に、前年に伸びた枝の葉の付け根に、花径2～3cm程度の花を無数に咲かせます。花は花冠が深く4裂した筒状花で、中心には雌しべと2本の雄しべがあります。

## ⑧アンズ

(フラワーライフ館西側斜面)



バラ科 落葉小高木 原産：中国東北部  
 春に咲く花は桜のように綺麗で、観賞用としても楽しめます。品種によって酸味のある加工用と甘みのある生食用があります。比較的寒さに強くあまり手をかけずに育ちますが、放っておくと大きく育つので植付け場所は考慮する必要があります。